

平成27年度の学校課題

1. 研究課題

**「豊かな心」を持ち、よりよく生きようとする児童の育成
～自ら感じ、考え、学び合う、道徳の時間を目指して～**

2. 学校経営との関連

今年度の学校経営重点化構想の三本柱「仲間づくり（温かさ）」「学力づくり（真剣さ）」「健康づくり（元気よく）」の中の「仲間づくり～自他の生命尊重や思いやりを核とした心の教育を推進する。～」を具現化することを目指しています。

3. 研究推進の具体策

① 道徳教育の要となる道徳の時間の充実を図ります。

（ア）資料を吟味し、中心課題を明確にした授業を展開します。

（イ）授業の指導過程を工夫し、問題意識をもって、内省化を図れるようにします。

（ウ）児童一人一人を生かし、自ら感じ、考えを深め合う工夫をします。

② 学業指導の充実を通して、心の教育を推進します。

（ア）安心感のある学級づくりを進めます。

（イ）分かりやすい授業づくりに努めます。

③ 家庭や地域との連携を図ります。

（ア）道徳だより「ほかほかタイムズ」により、道徳講話の様子や道徳教育の取り組みをお知らせします。

（イ）道徳の時間や道徳講話で、地域人材を活用します。

（ウ）授業参観やオープンスクールで、道徳の時間を公開します。

（エ）「私たちの道徳」を家庭でも活用していきます。

④ 指導体制の工夫をします。

（ア）学年協同体制で、毎週道徳の時間の指導計画について話し合い、充実を図ります。

（イ）担任以外の教職員とのティームティーチングなど、協力的な指導体制を工夫します。